

懇談会

コルネリヤ・イチン教授（ベオグラード大学）を迎えて



"Беседуем с проф. Корнелией Ичин"

モデレーター 楢岡求美（東京大学）

ロシア・アヴァンギャルド研究の第一人者であるコルネリヤ・イチン教授（ベオグラード大学人文学部）を迎えて、ベオグラードでこれまで定期的に主催されてきたアヴァンギャルド研究のシンポジウム・シリーズの紹介や、近年のロシア・スラヴ研究の動向について、ざっくばらんにお話しいただき、交流を深めたいと思います。

特に、20世紀初頭のジョージアにおけるアヴァンギャルド芸術についての現地調査なども紹介していただけると幸いです。

関心をお持ちの方々の広いご参加を期待いたします。

コルネリヤ・イチン教授 (Kornelija Ičin)

ベオグラード大学言語学部教授（2004年～）。



ニコライ・グミリョフの詩集『青い星』に関する博士論文（1993）、レフ・ルンツの戯曲に関する教授論文（1999）を執筆。主な研究テーマは、銀の時代からロシア・アヴァンギャルドを中心とする20世紀ロシア詩を専門とし、ハルムスなどの不条理文学のほか、演劇、絵画、映画など多岐にわたって論考を発表。数多くの国際シンポジウムを組織し、近年ではアヴァンギャルドを多角的に検討するシンポジウム・シリーズを企画・主催し、ヨーロッパ東西の研究者間の活発な交流の場を提供している。

《Zbornik Matica srpske za Slavistics》の編集長、《Slavica Tergestina》の編集委員。

ザーウミ（超意味言語）・アカデミー「ロシア未来派の父ダヴィド・ブルリューク賞」授賞。

日時 2023年1月26日（土） 17:00～18:30

場所 東京大学文学部3号館 7F スラヴ演習室 *対面のみ

使用言語 ロシア語（通訳なし）

主催：東京大学大学院人文社会系スラヴ語スラウ文学研究室 連絡先：slav.lecture@gmail.com

共催：科研（B）18H00655「ロシアとコーカサス諸地域の文化接触

：受容と変容と離反のダイナミズム」